

師走を迎え今年もあと一ヶ月となりました。園内は、子どもたちの作品が飾られて、クリスマス一色で一段と華やかに  
なり、子どもたちはキラキラ輝くクリスマスツリーを眺めては『サンタさん、きてくれるかな』と待ち遠しい様子です。12月  
9日「森のひろば発表会」の開催に向けて子どもたちと一緒に準備を進めております。人数制限や短い時間の中での開  
催ではありますが、お子さんの健やかに成長した姿を直接ご覧ください。来年こそは明るい話題が多くなることを期待  
して、引き続き感染予防対策と健康管理に十分気を付けて一年の締めくくりの月を元気な子ども達と過ごしていきた  
いと思います。

保護者の皆様には、ご理解とご協力下さいました事、心より感謝申し上げます。少し早いですが、今年も一年間有難  
うございました。

園長 相澤芳詠

## 12月の予定

5日(火)以上児発表会総練習  
4日(水)以上児運動会総練習  
(総練習は、お子さんのみの参加です)  
9日(土)第19回森のひろば発表会  
12日(火)英語で遊ぼう(以上児)  
12日(火) 防災訓練(火災)  
14日・21日(木)日食先生とうたリズム  
15日(金)焼きいも会  
20日(水)サッカー(ともだち組)  
22日(金)クリスマスお誕生会  
🎄12月29日～ 令和6年1月3日  
まで休園です。

おしらせ

### 1月の予定

4日(木)保育初め  
5日(金) お正月遊び  
10日(水) サッカー教室(ともだち)  
11日・25日(木)★日食先生とうたリズム  
12日(金)防災訓練(火災)  
17日(水) サッカー教室(すきっぷ・ほけっと)  
19日(金)人形劇鑑賞劇団バク  
22日(月)わらべうた以上児  
26日(金)お誕生会  
29日(月)わらべうた未満児  
30日(火)英語で遊ぼう(以上児)

🎄12月29日(木)～1月3日((水))は年末年始休園です。布団やロッカーの衣類をお持ち帰り名前やサイズの確認  
をお願いします。

🎄ふうせん組からすきっぷ組在籍の個人面談は、令和6年2月19日～2月27日の期間、ご希望の家庭のみ行います。  
面談時間を各家庭13時30分～14時50分の20分と設定させていただきます。くれよん組は、進級に向けての説明会を  
令和6年2月9日(金)に行います。詳細に関しましては、別紙にて、お知らせ致します。

🎄ひろば文庫の文庫本整理のため最終貸し出しは、12月7日です。次回の絵本貸し出し開始日は、令和6年1月11日から  
です。

★森のひろば発表会・クラスの見どころ紹介★

ふうせん組

絵本が大好きで、絵本を読むとじっとよく見てくれます。一人が座って手に取って見ていると次々とやってきて、隣に座って一緒に絵本を楽しんでいる微笑ましい姿も見られています。『たまごの絵本』という絵本が好きなふうせん組さんは、お友だちや保育士を真似て『ばあ』と言いながら両手を挙げたり、両手を広げくるくる周り可愛らしい姿も見せてくれます。当日は、いつもと違う雰囲気にとドキドキするかもしれませんが温かく見守って下さい。

くれよん組

お化けや狼の絵本を喜んで読んでいるくれよん組さん。発表会では子どもたちが内容を覚えていたほど大好きな「おおかみさんいまなんじ」という絵本を題材に表現遊びを行います。大きな声でセリフを言ったり身振り手振りを自分で考えてやってみたりと、楽しんで練習を行っています。「すごいねっていうかも」「早く見せたい」と本番を楽しみにしています。

すきっぷ組

今年は劇ごっこで『どうぞのいす』を行います。子どもたちと一緒に話し合いながらどういう風にやり取りするか考えたり、それぞれの役に必要な小道具を決めたりしたり取り組んできました。「楽器を作って演奏したい!」という声もあり、一人ひとり作りたい楽器を製作してみんなで演奏することを楽しんでいます。役になりきりながら楽しむ子どもたちの姿を是非楽しみにしててください。

つみき組

歌のストーリーに沿って進んでいく絵本を見るのが好きな子どもたち。発表会では、『どんな色が好き』の絵本を題材に、日頃から喜んで行っているうたリズムや体操を取り入れています。何回かホールのステージに遊びに行くと、少しずつステージの雰囲気にも慣れて笑顔で身体を動かして楽しめるようになってきました。当日はたくさんのお家の方の前でドキドキするかとは思いますが、温かく見守ってください。

ぼけっと組

自分たちで育てたサツマイモを収穫してスイートポテトを作ったり、かぼちゃの種を取ってクッキングを行い、秋の食材に触れて楽しんでいました。お部屋では、大きなかぶの絵本に出てくる登場人物からやりたい役を選び、人物や動物になりきり絵本の中の言葉を真似て大きな声で言って取り組んでいます。発表会当日は、一人ひとりが自由に表現し、最後は子どもたちが好きな歌を歌って楽しみたいと思っ

ともだち組

鉄琴、木琴やハンドベル等、様々な楽器に触れ音の違いを楽しんだり、友だちと劇ごっこの台詞やポーズ等を工夫しながら演じたりしています。一人ひとりの台詞があり、初めは緊張する様子もありましたが徐々に緊張もほぐれ、笑顔で役になりきる姿が見られるようになりました。園歌や十二月の歌は、ぼけっと組・すきっぷ組の見本となって元気よく歌っています。当日は、一人ひとりの楽しむ姿をご覧ください。